

火災予防 命を守る最初の一步

<基本 消防マンガを読んで考えてみましょう！>

1 消防査察（立入検査）の目的は何ですか？

- ① 火事の原因を調査するため
- ② 建物の構造を知るため
- ③ 火災を未然に防ぐため
- ④ 消防士の練習のため

【正解】③

査察では、消防士が建物を訪れて、安全基準に基づく防火対策ができているかを確認します。

2 消火器の使用期限が切れていると、何が起こる可能性がありますか？

- ① 火災が拡大する。
- ② 消火器が爆発する。
- ③ 水が出るようになる。
- ④ 軽くなって容易に持ち運べる。

【正解】①

消火器が使えなくて初期消火が遅れ、火災が拡大する可能性があります。

3 消防士が「強制では意味がない」と言った理由は何ですか？

- ① 仕事が面倒だから
- ② 相手に嫌われたくないから
- ③ 自分で重要性に気づいて行動してほしいから
- ④ 指導に自信がなかったから

【正解】③

大切なのは、自分で意味を理解してもらい、防火のために動いてもらうことです。

4 避難経路の確保が命を救う理由として最も適切なのは何ですか？

- ① 荷物が燃えにくくなるから
- ② 消防車が入れるから
- ③ 煙や火から素早く逃げられるから
- ④ 建物の価値が上がるから

【正解】③

避難経路が適正に確保できていれば、火災が発生したときに煙や火から素早く逃げることができます。

5 火災の被害が拡大する可能性が高いのはどれですか？

- ① 新しい消火器の使用
- ② 消火訓練の実施
- ③ 階段・通路への物品放置
- ④ 消防士の点検

【正解】③

階段や通路などの避難経路に物品が放置されていると避難の障害になり、逃げ遅れが発生する可能性が高まります。

6 店主が消防士に感謝した理由は何ですか？

- ① 火を消してくれたから
- ② 消火器をくれたから
- ③ 避難できたことで命が助かったから
- ④ 荷物を運んでくれたから

【正解】③

店主は、査察の指導により、階段の荷物をどかしておいたおかげで、すぐに避難することができ、命が助かったと言っています。

7 予防の仕事は火災が起きていないときに行います。

このような活動の社会的意義は何ですか？

- ① 成果は見えにくいですが、命を守ることにつながる。
- ② お金を稼ぐことができる。
- ③ 法律のためにやっているだけである。
- ④ 特に意味があるわけではない。

【正解】①

成果は見えにくいですが、予防は命を守るという大切な仕事です。

8 消防士のやりがいとして考えられるものは何ですか？

- ① 火災（原因）を調査すること。
- ② 住民の皆さんが安全に暮らせるように支えること。
- ③ 罰則を与えること。
- ④ 有名になること。

【正解】②

住民の皆さんが安全に暮らせるように支えることが消防士としてのやりがいの1つです。

9 火災が発生したとき、消火器が使えなかったことはどのような教訓を与えますか？

- ① 消火器は不要である。
- ② 設置場所が重要である。
- ③ 点検が重要である。
- ④ 避難訓練が必要である。

【正解】③

点検によって、消火器を常に使える状態にしておくことが大切です。

10 あなたが店主なら、今後どのような行動をとるべきですか？

- ① 荷物をもとに戻す。
- ② 期限切れの消火器を使い続ける。
- ③ 防火意識を高め、点検を実施する。
- ④ 火災は起こらないと考える。

【正解】③

火災を予防する重要性に気づき、防火意識を高めることで点検を実施することが必要です。

<発展> みんなで話してみましょう！>

- 1 印象に残った場面はどこですか？
- 2 火災を予防する意義は何ですか？
- 3 地域社会ができる防火対策は何ですか？
- 4 あなたが地域防災に関わるとしたら、何をしたいですか？
- 5 消防士の仕事とは何ですか？